

Public Information Furubira

広
報

ふるびら

2014[平成26年]

12月号

No.469



11月3日 第47回文化祭発表会
(撮影場所:文化会館 太陽ホール)

古平町の子ども達の基礎学力と生活習慣

文部科学省は全国の中学3年生と小学6年生を対象に4月22日に行った「全国学力・学習状況調査」の結果を公表しました。

今回のテストは昨年同様に、基礎的な知識を問う国語A、算数（数学）Aと応用的な知識を問う国語B、算数（数学）Bの4科目で、古平町では小学6年生17名と中学3年生25名がテストを受けました。

古平町の正答率は公表しませんが、小学6年生と中学3年生それぞれの平均正答率は全国平均を下回った全道平均をさらに下回りました。（表）全道・全国平均と比べた本町の状況や浮き彫りになった課題についてお知らせします。

表 正答率の全国・全道平均との比較(平成26年度)

科目		全道との比較		全国との比較	
		全道の平均正答率	古平の平均正答率	全国の平均正答率	古平の平均正答率
小学6年生	国語A	71.8	低い	72.9	低い
	国語B	52.9	低い	55.5	低い
	算数A	75.8	低い	78.1	低い
	算数B	55.2	低い	58.2	低い
	計	63.9	低い	66.2	低い
中学3年生	国語A	79.4	低い	79.4	低い
	国語B	49.9	低い	51	低い
	数学A	66	低い	67.4	低い
	数学B	59.4	低い	59.8	低い
	計	63.7	低い	64.4	低い

小学6年生の特徴

◆学習習慣は定着している

学力テストと同時に行われた学習状況調査から、平日の勉強時間を問う質問では1時間以上勉強すると答えた児童は76・5％で、全道の51・4％、全国の62・0％より高くなっており、家庭で学習する習慣は身につけていると考えられます。

◆睡眠時間を削ってテレビなどを見る傾向にある

平日に2時間以上テレビなどを見る児童は76・4％で、全道が63・7％、全国が61・3％となっています。また平日に2時間以上ゲームなどをする児童は64・8％で、全道の37・9％、全国の30・3％を大きく上回っています。テレビとあわせると4時間以上テレビやゲームに時間が割かれています。これに1時間の学習時間を加えると就寝時刻が遅くなり睡眠時間が短いことが考えられます。

◆学校と家庭が連携して規則正しい生活を

朝ご飯を食べ、規則正しい生活をしている子どもの方が、学力テストにおいて平均正答率が高い傾向にあることが明らかになっています。古

平では朝ご飯を必ず食べる児童の割合は76・0％でした。

古平町では学習習慣の定着と早寝・早起き・朝ご飯という規則正しい生活の習慣化への取組みを進めています。就寝時刻については各家庭で対応していただかなければなりません。

中学3年生の特徴

◆勉強時間が不足している

平日の勉強時間では1時間以上勉強すると答えた生徒はわずか32・0％で、全道の61・2％、全国の67・9％の半分以下となっています。授業以外は全く勉強しない生徒も24・0％と大変高い割合でした。

◆勉強よりもテレビ・ゲーム・スマホ

平日に2時間以上テレビなどを見る生徒は80・0％で、全道が58・3％、全国が56・5％でした。平日に1時間以上ゲームなどをする生徒は48・0％で、全道・全国のそれぞれ割合61・2％、56・4％を下回っているものの、平日に2時間以上携帯やスマホを使う生徒は56・0％で、全道の36・4％、全国の32・7％を大きく上回り、4時間以上という古平の生徒は32・0％もいました。勉強時間が少なくテレビやゲームなどの割合が多いという状況です。

◆受験を意識して、家での時間の使い方の見直しが必要

朝ご飯を必ず食べる古平の生徒の割合は70・6％でした。

平均正答率では全道・全国平均を下回ったものの、中3が小6だった3年前の学力テストと比較すると国語A、Bでは全道との差は縮まっていますが、数学では差が広がっています。つまりがちな部分を早めに対応させるため中学校では授業だけでなく、補習時間を設けて苦手意識の克服に向けて取組みを行っています。

今後は受験を見据えた家庭学習の充実が課題となってきます。

読書の習慣を身につけよう

平日に漫画や雑誌以外の本を読む時間の質問に対し、全く読まないと回答した小6が41・2％、中3は8・0％でした。読書には脳に刺激を与え集中力を高める効果があり、読書が身につけている子どもの方が学力テストの平均正答率が高い傾向が見られます。

教育委員会では学校と連携して、学校での朝読書や図書スペースの環境整備などに取り組んでいます。家庭での読書（家読）を充実させるため、家庭とも一体となつて子どもたちにとって望ましい環境づくりを進めていきます。

平成26年度主な事業の状況

防災情報板設置、戸籍電算化など順調に進む



沢江町の
海岸線



防災情報板設置事業

広報ふるびら5月号でお知らせした、平成26年度予算事業の主な事業について、進捗状況等をお知らせします。

㈱福津組と685万8千円で平成26年9月11日に契約しています。現在は、海拔表示シートの取り付け工事が終わり、町内43か所の電柱に設置済みです。今後、海拔表示標識を漁港内や歌棄海水浴場など7か所、避難場所標識を町内の各避難場所26か所に設置する予定です。進捗状況は11月14日現在48%で、12月に完成予定です。

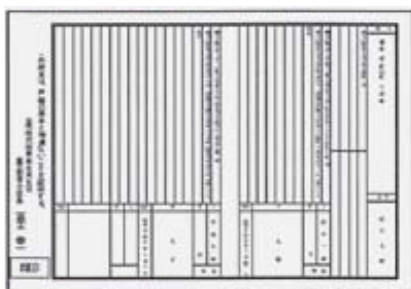
戸籍事務電算化事業

富士ゼロックスシステムサービス㈱と2214万円で平成26年4月14日に契約しています。

戸籍の電算化をするためのデータセットアップ工程は10工程あり、現在は照合工程の段階で進捗率は30%です。

平成27年3月7日に運用開始予定で、どのように変わるかななどの詳細は今後の広報ふるびらでお知らせします。

電算化前（現在）の戸籍
縦書きで文書形式で記載



電算化後の戸籍
横書きで項目化形式で記載



身分事項の
項目化



雪寒機械更新事業

倶知安町の北海道川重建機㈱倶知安支店と3812万4千円で平成26年6月27日に契約しています。

11月下旬にロータリ除雪車（13t級車輪式、74kwロータリ除雪装置・簡易着脱装置付、シャッター付マルチプラウ・簡易着脱装置付）が納入される予定です。

製氷・貯氷施設整備事業

建物部分は㈱福津組と1億3284万円、製氷冷蔵設備は千葉県の㈱タガワと1億7895万6千円、工事監理業務は㈱ぎよれん設計センターと356万4千円で平成26年6月30日に契約しています。

現在は鉄骨を組み立てて、土間コンクリートを打つ作業を行っています。進捗状況は10月31日現在38%で、平成27年2月に完成予定です。

（事業主体…東しゃこたん漁業協同組合（町補助事業））



医療費の自己負担限度額が 一部変わります

平成27年1月診療分より70歳未満の方の 自己負担限度額の区分が5段階になります

これまで70歳未満の方の自己負担限度額は、所得に応じて3段階に区分されておりましたが、平成27年1月診療分より5段階に変更されます。

70歳未満の方で平成26年8月1日以降に限度額適用認定証を交付された方につきましては、平成27年1月以降適用される限度額適用認定証を12月下旬に郵送いたしますので、現在お持ちの限度額適用認定証と差し替えをお願いいたします。

なお、70歳以上の方の自己負担限度額については変更ありません。

※医療費とは、診療を受けた10割分の額となります。

※4回目以降とは、高額療養費の該当が12ヶ月以内に3回以上となった場合の4回目以降の限度額となります。

※国民健康保険税を滞納している場合は、限度額適用認定証の交付ができない場合があります。

◇お問合わせ先

後志広域連合 国民健康保険課

☎ 0136-5518012 (直通)

役場 民生課健康保険係

☎ 42-2181 (内線39・57)

◎平成26年12月診療分まで

区分		総所得金額	3回目まで	4回目以降
A	上位所得者	600万円を超える	$150,000円 + (\text{医療費} - 500,000円) \times 1\%$	83,400円
B	一般	600万円以下	$80,100円 + (\text{医療費} - 267,000円) \times 1\%$	44,400円
C	低所得者	住民税非課税世帯	35,400円	24,600円



◎平成27年1月診療分から

区分		総所得金額	3回目まで	4回目以降
ア	上位所得者	901万円を超える	$252,600円 + (\text{医療費} - 842,000円) \times 1\%$	140,100円
イ		600万円を超え901万円以下	$167,400円 + (\text{医療費} - 558,000円) \times 1\%$	93,000円
ウ	一般	210万円を超え600万円以下	$80,100円 + (\text{医療費} - 267,000円) \times 1\%$	44,400円
エ		210万円以下	57,600円	44,400円
オ	低所得者	住民税非課税世帯	35,400円	24,600円

27年成人式は1月11日(日)に挙行!

住所を異動している方も出席できます

- 日程 平成27年1月11日(日)
- 時間 午後2時から
- 場所 文化会館 太陽ホール

対象となられる方は、平成6年4月2日から平成7年4月1日までに生れた方です。

古平町に住所登録されている方は、教育委員会よりご案内をいたしますが、住所を町外に異動してしまつた方でも古平町出身者は出席できますので、事前に左記のお問合せ先までご連絡願います。

◆お問合せ先

教育委員会 生涯学習係

☎42-2300

晴れて成人となられる方

- ◇(浜 一) 小野寺 修 吾
- ◇(旭 町) 青 柳 紬
- ◇(旭 町) 松 尾 健 幸
- ◇(あけぼの) 坂 上 隼 太
- ◇(あけぼの) 羽 生 圭 佑
- ◇(あけぼの) 本 庄 圭 唯
- ◇(あけぼの) 本 間 愛 瑠 夢

- ◇(浜 三) 作佐部 憂 菜
- ◇(浜 五) 梅 野 祐 希
- ◇(清 住) 八 幡 航
- ◇(泥 の 木) 中 原 楓 太
- ◇(港 町) 金 子 楓 唯
- ◇(入 船 町) 高 谷 聖 寿
- ◇(入 船 町) 田 岸 宗 大
- ◇(入 船 町) 落 合 萌
- ◇(本 町) 菊 地 綾
- ◇(本 町) 入 間 川 名 津 子
- ◇(丸 山 町) 江 刺 家 聖 矢
- ◇(丸 山 町) 木 村 啓 太
- ◇(丸 山 町) 芳 賀 祐 太
- ◇(丸 山 町) 渡 部 有 紗
- ◇(新 地 町) 榎 本 洋 平
- ◇(御 崎 町) 細 野 晃 史
- ◇(御 崎 町) Z H O U Y U N
- ◇(れい明の里) 永 山 咲 音 梨

※敬称略

※平成26年11月1日現在、古平町に住所を有する方を掲載しています。

屋内退避訓練等に670人参加

平成26年度北海道原子力防災訓練



緊急時環境モニタリング訓練

10月24日、北海道や原発30km圏内の後志管内13町村などが、泊原子力発電所の重大事故を想定した原子力防災訓練を実施しました。

訓練は、震度6強の地震により原子力発電所の冷却設備に重大な事故が発生し放射性物質が飛散するとう想定で行われ、泊村や倶知安町などの住民はホテルなどへ避難しました。

古平町では災害対策本部を立ち上げ、倶知安町の代替オフサイトセンターに連絡員等を派遣し運営訓練に参加したほか、防災無線やエリアメールによる住民広報、各関係機関と

の通信連絡訓練などを実施しました。また、町内数か所で放射線を測定する訓練も行いました。



災害対策本部員会議

訓練参加人数

訓練内容	参加団体	人数
集合場所までの退避訓練	古平福祉会	141名
屋内退避訓練の実施	古平福祉会	236名
	古平小学校	112名
	古平中学校	76名
	幼児センターみらい	71名
通信訓練参加者	古平福祉会	1名
	古平小学校	2名
	古平中学校	2名
	幼児センターみらい	1名
本部運営	役場職員	30名
合計		672名

第47回 文化祭発表会



日本詩吟学院岳風会古平道場

文化の日の11月3日、文化会館で第47回古平町文化祭発表会（古平町文化団体連絡協議会主催）が開かれ、町内の10団体が日頃の練習の成果を披露しました。

吉野浩次会長は「各団体、この1年間の練習の成果を存分に披露してください」とあいさつ。

ステージは、日本詩吟学院岳風会古平道場の会員10人の合吟で始まり、大正琴サークルの8人が3曲を披露したほか、あでやかな着物姿で曲に合わせて優雅に舞う舞踊も3団体が行い、会場を埋めた多くの観客から大きな拍手が送られていまし

平成26年度 文化団体連絡協議会表彰

受賞名	受賞者名	内容
文化賞	古平カラオケ愛好会	カラオケの普及振興に寄与
文化奨励賞	上田由喜子	正調越後盆踊りの普及に寄与
	木澤洋子	カラオケの普及に寄与
	金子壽子	詩吟の普及に寄与

す。者とは、ありまの表彰とありで



た。また、女声コーラス「ハイミッシュコール」の12人は伸びやかな歌声で5曲を披露し、最後の1曲「青い山脈」は観客も一緒に会場全体で歌いステージを盛り上げました。昼食休憩後の再開時に古平町文化団体連絡協議会より文化の振興奨励に寄与され、3名と1団体の表彰もありました。表彰者は次のとおりです。



グループ・サウンドワールド古平 大正琴



古平中学校吹奏楽部



たらつり節踊り愛好会



峰 香 会



友 光 会



古平女声コーラス ハイミッシュコール



古平カラオケ愛好会



古平町正調越後盆踊り保存会



花柳美乃多希会

10/15(水)

「町特産品を使用した中華料理を堪能」 ～古平町商工会 日帰りバスツアー

10月15日、古平町の良さを再発見し町の魅力を広くPRするため、日帰りバスツアー（古平町商工会主催）が行われました。

札幌市や小樽市などから28名が参加し、詩人吉田一穂や俳人高野素十などの記念碑を見学した後、文化会館で夕食会が開かれ中華料理を堪能しました。

夕食会では、古平町出身で神奈川県相模原市の中国料理璃宮料理長宮元莊三氏が、古平町の特産品の「タラコ」や「ヒメマス」を使用した「ヒメマスの強火焼き香味ソース」など8品を振る舞いました。

参加者の小檜山知萌子さん（札幌市）は「古平はのどかで海が見えるきれいなところ。

料理もタラコの麻婆豆腐など今までにない味でとても美味しいかったです」と話してくれました。



10/16(木)

「親子で楽しむ運動会」 ～子育て支援センター運動会

10月16日、海洋センターで子育て支援センター親子ミニ運動会が開かれました。親子で競技に参加してスキンシップを図ることや親同士の親睦を深めることを目的に毎年実施されており、同センターに登録している3歳以下の33人の子どもとその父母などが参加しました。

運動会では「かけっこ」や年齢に合った個人競技などが行われ、最後に行われた「遊戯さんぽ」では子どもたち全員がお母さんと一緒に楽しそうに踊っていました。

今回初めて1歳の息子と参加した越後由紀子さんは「普段なかなか支援センターに行くことができないが、子どもが思った

より競技や遊戯などのできていたので良かったです。親子も楽しめました。」と話してくれました。



10/19(日)

「劇や音楽を披露」 ～古平小学校 学芸会

10月19日、古平小学校で学芸会が行われ、全校児童96人が、父母や祖父母、地域住民など大勢の観客の前で劇や音楽などを披露しました。

野島校長は「学芸会に向けて集中して取り組んできた力が明日からの勉強やスポーツにつながると思います」とあいさつ。

学芸会は1年生の元気いっぱい「はじめの言葉」で始まり、全校合唱では「ゆうきの歌」など2曲を歌い上げ、各学年の発表では劇のほか楽器の演奏や詩の朗読なども行われました。

最後の「終わりの言葉」では6年生が「協力し、心に残る最高の学芸会」というテーマのもと最高の学芸会にするため一生懸命練習してきた成果

が出せたと思います」とプログラムを振り返りながら発表していました。



10/19(日)

「海岸ボランティア清掃」～古平消防団



古平消防団34人と古平消防職員3人が10月19日、町内の海岸のボランティア清掃を行いました。

このボランティア清掃は、昨年と一昨年は悪天候により中止となっていました。平成19年から毎年行っています。

第一分団は沖町の海岸、第二分団は港町の海岸にそれぞれ分かれ、空き缶やペットボトルなど約1時間かけて拾いました。拾ったごみは2か所合せて110キロにもなりました。このほか冷蔵庫などの大型ごみもあり、後日町で回収しました。

10/22(水)

「3組の親子が交流」～第2回バンビの会

初めて参加した鈴木知子さん（れいめいの里）は「離乳食のことなど気になっていたことが聞けて良かったです。とてもためになりました」と話してくれました。



10月22日、今年度2回目のバンビの会がふれあいセンター沢江で開かれ、2組の親子と12月に出産予定の母親が参加しました。

バンビの会は、同級生になる今年度0歳の子どもを持つ親子が交流をする会です。

今回は、調理実習が行われ「大豆と鶏肉のトマト煮」など出産前後の母さんに必要な栄養素カルシウムや鉄分などが多く含まれた食事2品と離乳食を栄養士の指導のもと作りました。

料理を試食後、子育て支援センター保育士から絵本の紹介などもされ、和やかな雰囲気の中、情報交換や交流をしていました。

10/25(土)

「赤エゾマツの苗木400本を植える」～植樹祭

太郎くんは「植えるのは大変だったけど楽しかった。ちゃんと大きくなつてほしい」と話してくれました。



10月25日、歌棄地区の町営牧場で植樹祭が行われました。

森林の果たす役割を見つめ直し緑豊かな町にするため毎年実施しており、東しゃこたん漁協や自然を守る会のメンバーなど約80人が赤エゾマツ400本の苗木を植えました。

本間町長は「森林は多面的な機能を持つっており、川に優しく海に恵みをもたらしてくれる。また近年、災害が多く発生しているが、森を育てることで減災につながるなど果たす役割は大きい」とあいさつ。その後、参加者はスコップなどを使って穴を掘り冬の寒さにも耐えられるようにと丁寧に植えていました。

家族で参加した古平小2年の吉田耕太郎くんは「植えるのは大変だったけど楽しかった。ちゃんと大きくなつてほしい」と話してくれました。

10/25(土)

「息の合った演奏を披露」～古平中学校吹奏楽部 定期演奏会

10月25日、古平中学校吹奏楽部の定期演奏会が同校体育館で開催されました。

この定期演奏会は毎年開かれており今年で39回目となります。

3部構成の演奏会で部員20名は、クラシック曲「交響詩 魔法使いの弟子」やアニメソングメドレー「ファミリア アニメ・コレクション」など10曲を披露しました。最後の曲「川の流れのよう」の演奏が終わると会場に集まった保護者や地域住民など約120人の観客から惜しめない拍手が送られていました。

部長の3年生末政湧大くんは「3年生にとって最後の定期演奏会はうまく演奏できました。たくさんの方が来てくれて、楽しんでもらえたと思います」と話してくれました。



10/28(火)

「英語でハロウィンを楽しむ」～子育て支援センターきりんサークル 英語遊び

10月28日、子育て支援センターで同センターに登録する3歳児のお母さんたちがつくる、きりんサークルが開かれました。

今回は、サークルに登録する親子6組と幼児センターに通う3歳児9人も参加し、小中学校の外国語指導助手であるロバートさんを招いて英語遊びを行いました。

ロバートさんは、出身地カナダで10月に行われるお祭りハロウィンにちなんで仮装して登場。子どもたちと英語で会話しながらフルーツバスケットというゲームやハロウィンの歌を歌いました。その後、魔よけとなるカボチャの絵を描き、ロバートさんがお菓子を配ると子どもたちは大喜びでした。

丹後歩翔

くんは「カボチャは上手に描けたし、おもしろかった」と話してくれました。



11/6(木)～8(土)

「規則正しい生活習慣を身に着ける」～ふるびら通学合宿

11月6日から2泊3日の日程でふるびら通学合宿が実施され、小学4～6年生の13人が参加しました。

子どもたちが一定期間親元を離れて学校に通う活動で、規則正しい生活や学習習慣を身に着けることを目的に行われ、今年で4回目となります。

合宿中、子どもたちは会場となった漁港会館から徒歩で登下校し、自主学習や読書、夕食作りを行い、規則正しい生活を送りました。

5年生の加藤育さんは「短い期間だったけどみんなで遊んだりできて良かった。また参加したい」と話してくれました。



国や道などからのお知らせ

【12月1日は「世界エイズデー」】

俱知安保健所では、「世界エイズデー」に合わせて、エイズまん延防止と、HIV／エイズに対する差別・偏見の解消を図ることを目的に、パネル展示等の普及啓発を行います。

エイズ予防啓発事業の実施について

○期間 平成26年11月25日（月）～12月5日（金）

○場所 後志総合振興局1階 道民ホール

○内容 パネル展示、普及啓発用小冊子等の配布、後志総合振興局保健環境部保健福祉室職員によるレッドリボン着用 等

◇お問合せ先

俱知安保健所健康推進課健康支援係
☎0136-23-1957

HIV抗体検査の実施について

○実施日 平成26年12月1日（月）～12月5日（金）の間の1日間

○場所 俱知安保健所

受検希望者のプライバシー保護のため、検査日などの詳細についてはお電話でお問い合わせ下さい。

検査は予約制ですが、匿名で受けられます。検査料金は無料で、検査時間は相談時間も含め約1時間です。検査を希望する保健所のエイズ相談専用電話に申し込んでください。

※HIV抗体検査やエイズ相談電話による電話相談は、「世界エイズデー」に限らず実施しています。

◇お問合せ・予約先

俱知安保健所エイズ相談専用電話
☎0136-22-2279

受付時間 月～金（祝日を除く）
午前9時～午後5時

【林業退職金共済制度のお知らせ】

林業の仕事をしていたことがありませんか？

林退共制度に加入していたが、退職金をまだ受け取っていない方を探しています。以前、林業の仕事をしてきたが、ご自身が林退共へ加入していたか分からない方についてもお調べします。

また、罹災した共済契約者及び被共済者の皆様に対し、各種手続（共済手帳の紛失、退職金の請求等）の必要が生じた場合はできる限りの範囲において速やかに対応したいと考えておりますので、最寄の支部又は本部へお問い合わせ、ご相談ください。詳しくはホームページでもご案内しております。

<http://www.rintaiyotaisyokukin.go.jp/>

◇お問合せ先

独立行政法人勤労者退職金共済機構 林業退職金共済事業本部

☎03-6731-2887

農林業センサスを実施します

農林水産省では、平成27年2月1日現在で、「2015年農林業センサス」を実施します。この調査は、我が国の農林業・農山村地域の実態を明らかにする最も基本的な調査です。平成26年12月中旬から調査員が農林業関係者の方々を訪問して、調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いします。



調査票に記入された事項については、統計以外の目的には使用されませんので、ご協力をお願いします。皆様のお宅や会社等に調査員が調査に伺いましたら、ご協力をお願いします。

水道料金の減免申請

次の要件に該当する世帯の水道料金は、申請により軽減措置を受けることができます。

この申請は、建設水道課で随時受付しています。

※既に水道料金の減免を受けている方は、改めて申請する必要はありませんが、減免される要件を満たさない場合は、速やかに届けをする必要があります。

○減免要件 次の①～⑤のいずれかに該当する世帯で、住民税が非課税世帯です。

① 帯（生活保護世帯を除く）

② 70歳以上の独居世帯

③ 母子又は母子世帯に準ずる世帯

④ 生計の中心者が身障手帳1級又は2級を所持している世帯

⑤ 妻が生計の中心者で、身障手帳1級又は2級を所持する夫を扶養している世帯

⑥ 災害等で生活困窮している世帯

○軽減内容 一般家庭用月額基本料金を2000円軽減します。（基本料金22000円を20000円に）

◇お問合せ先

建設水道課 水道管理係
☎42-2181（内線51）

ふるびら元気っ子

町内に住む満1歳になる子どもを紹介しします。

今月号は11月に誕生日を迎えた子どもたちです。



ゆうり
辻田 悠里 ちゃん
11月13日生
保護者 穰さん
麻未さん
(れいめいの里)
(麻未さんより)
優しく元気に育ってほしい



みなと
齊藤 湊翔 ちゃん
11月3日生
保護者 恭兵さん
理沙さん
(御崎町)
(理沙さんより)
心も体も大きな子に育ってほしい

工業統計調査を実施します

調査は、従業者4人以上の全ての製造事業所を対象に12月31日時点で実施します。

調査は、我が国における工業の実態を明らかにすることを目的とする国の重要な調査で、統計法に基づく報告義務のある基幹統計調査で、調査結果は中小企業施策や地域振興など、国及び地域行政施策のための基礎資料として活用されます。

工業統計調査



調査票に記入いただいた内容は、統計作成の目的以外(税の資料など)に使用することは絶対ありません。

調査の趣旨・必要性を理解いただき、回答をよろしくお願いいたします。

経済産業省・北海道・古平町

商工会 永年勤続優良従業員表彰式



11月14日、漁港会館で、町商工会の永年勤続優良従業員表彰式が行われ、加盟事業所に長年勤務した従業員11人を表彰しました。

表彰式は、従業員の勤労意欲の向上などを図るため、昭和51年から毎年行われており、今回が39回目です。

表彰	氏名	事業主
勤続5年	田畑照子	(有)ヤマタ田畑菓子店
勤続10年	伊東郷子	㈱よ吉野
	山田千津子	㈱よ吉野
	小野寺裕子	㈱よ吉野
	北島喜和子	㈱力ネト水産
勤続20年	堀下直行	㈱よ吉野
	山川愛子	㈱力ネト水産
	堀綾子	㈱力ネト水産
勤続25年	金子龍彦	(有)金子建設
	木村かずみ	㈱力ネト水産
	大胡幸子	㈱よ吉野

梅野史朗商工会長は一人一人に賞状と記念品を手渡し、「事業所は従業員の皆さんのおかげで発展している。これからもさらに事業所を支えてほしい」とあいさつしました。

受賞者は次のとおりです。

全国町村監査功労者表彰

多年にわたり、町監査委員として職務に精励し地方自治の振興や発展に多大な貢献をされた功績が認められ、木村輔宏監査委員が、全国町村監査委員協議会会長より全国町村監査功労者(7年以上在職)として表彰されました。

表彰状は11月14日、役



場町長室で、田口副町長より手渡されました。

いきいき・ほのぼの文芸

古平町岬短歌会



風渡り清らに咲きし菊の花仏前に供へ亡き人偲ぶ
金子寿子

樹の元にうす紅なるのコスモスは風すこしゆるり揺れをり
坂本信子

時かけしクイズの答へ教へられ声あげ笑ふ頭ほぐれて
鈴木時子

ななかまど例年よりも紅濃くてルビーの如く光り輝く
田中香苗

防災の訓練に知る一分で尊き命守れることを
寺田カツ子

古平俳句会

オカリナの音色曳ぎ行く秋の雲
一ト仕事終えて憩へし草紅葉
行秋やすぐに反り合ふ波となみ
室谷弘子

秋の空雲の上にも雲のあり
渡辺嘉之

やゝ寒し夜具を引上げ寝つるかな
秋祭り入所の姉の名札書
秋高し今日の仕合せ慈しむ
仲谷比呂子

色白の母の手のひら胡頹子赤し

石だたみすぎ間にすくと鶏頭花
色々の彼岸花あり垣根こし
高橋重子

雨降つて雲の流れや秋深む
澄むほどに雲白くなり秋の空
山口哲



+ 12月の休日当番病院

◆ 12月7日(日)
中島内科 (☎22-3866)

◆ 12月14日(日)
勤医協余市診療所 (☎22-2861)

◆ 12月21日(日)
ながい小児科医院 (☎23-6881)

◆ 12月23日(火)
田中内科医院 (☎22-6125)

◆ 12月28日(日)
小島内科 (☎22-2245)

◆ 12月31日(水)
林病院 (☎22-5188)

※当番医の診療時間は9時～17時まで
※夜間については余市協会病院で急患
に限り診療しております。

診療時間 午後6時～翌日午前7時
診療科目 内科、小児科、外科、
整形外科



ご寄付いただき誠に
ありがとうございました(敬称略)

◎現金 50,000円

◎土地 河原木浩司(東京都)
249.58㎡

中井孝子(東京都)

おたんじょうおめでとう

氏名	生年月日	保護者	町内
菊地 晃哉	10・11	亮太さん	本町
鈴木 佐和	10・20	篤志さん	港町
照山 一華	10・23	大暁さん	浜三
岩戸 翔哉	10・27	修司さん	清住
本間 絢士	11・6	陽資さん	新地町

ご冥福をお祈りいたします

氏名	年齢	死去月日	町内
上野 タエ	89歳	10・10	鴨居木
富士 敦子	75歳	10・13	沢江町
木村 敏夫	80歳	10・18	旭町
齊藤 豊	84歳	10・19	港町
草間 鉄男	89歳	11・2	本陣
村上 隆治	92歳	11・6	泥の木
朝倉 愛子	98歳	11・14	旭町

町の人口と世帯数

	人口	世帯数	前月比
人口	3,414人	1,848世帯	(-5)
男	1,612人		(+2)
女	1,802人		(-7)
世帯数	1,848世帯		(+5)
外国人	28人		(+1)
男	2人		(0)
女	26人		(+1)

(平成26年10月末日現在住民基本台帳人口)